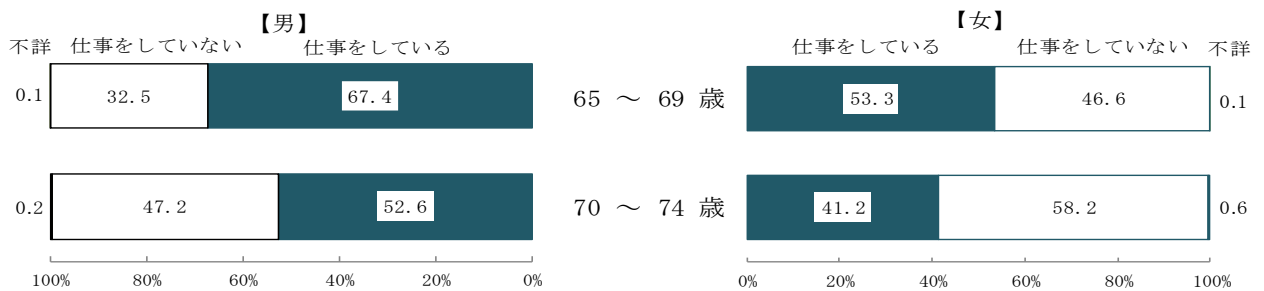


(2) 65歳以上の就業状況

第1回調査時に「65歳以降仕事をしたい」と答えた者で、第16回調査時に「仕事をしている」のは、男の「65～69歳」で6割以上、「70～74歳」で5割以上、女の「65～69歳」で5割以上、「70～74歳」で4割以上となっている。

第1回調査時(50～59歳)に「65歳以降仕事をしたい」と答えた者について、性、年齢階級別に第16回調査で「仕事をしている」者の割合をみると、男の「65～69歳」で67.4%、「70～74歳」で52.6%、女の「65～69歳」で53.3%、「70～74歳」で41.2%となっており、いずれも女より男の方が高くなっている(図4)。

図4 性、年齢階級別にみた第1回調査時に「65歳以降仕事をしたい」と答えた者の第16回調査の仕事の有無

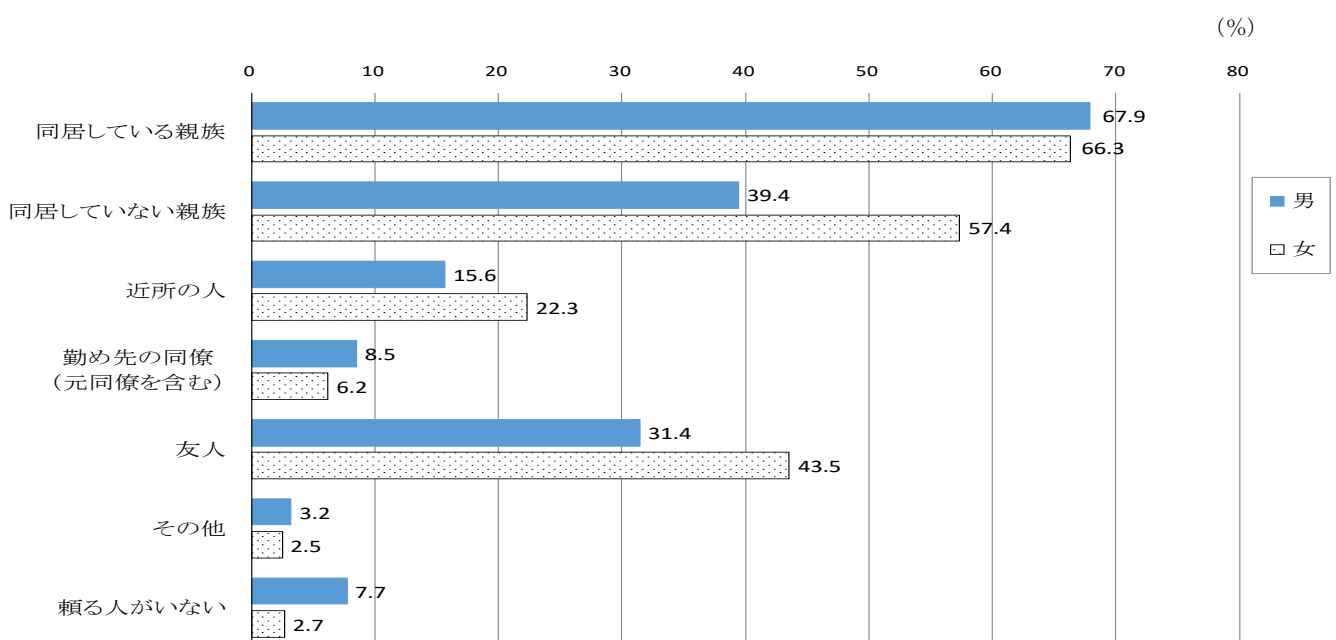


4 日頃から頼りにしている相手

日頃から頼りにしている相手は、男女とも「同居している親族」の割合が6割以上と最も高い

日頃から何かと頼りにしている相手を見ると、男女とも「同居している親族」が6割以上と最も高く、次いで「同居していない親族」、「友人」の順となっている。これを性別の割合の差で見ると、「同居していない親族」、「友人」で差が大きくなっており、女の方が高くなっている。(図5)

図5 性別にみた日頃から何かと頼りにしている相手(複数回答)



※第16回の性別ごとの総数を100とした割合である。